

(会員からの投稿) 夏至も過ぎ本年も後半に突入、夏休みも間近、その様な中、6月18日早朝震度6の大地震に見舞われました。復旧の動きが見られますが、まだまだ多くのブルーシートを見ることができ、被災されました方々にはお見舞い申し上げますと共に、早期の復旧を願っております。

高槻を離れて相当の年月が経ってしまいました。自身の育った高槻、父母の眠る高槻市を知りたく「語り継ぐ会」に参加。本年は「高碓達之助に学ぶ会」「高槻市市制75周年研究会」が中心、高碓翁の心根、高槻の歴史と風土に触れ改めて高槻の良さを感じております。参加のメンバーの方々も30名前後と楽しく意見交換され、その輪が益々広がればと思います。(吹田在70歳)

■第三回高碓達之助研究会開かれる

6/4Pm2:00~4:00 クロスパル高槻第二会議室にて、“高碓達之助研究会”第三回目を大藪二郎氏(日中友好協会常務理事)により“日中友好貿易<LT 貿易>”について30人近い参集者の中を(高槻日中友好協会 福山公郎代表お声がけにより)発表していただきました。

高碓翁が関わったバンドン会議(1955年)前後よりLT貿易成立(1962年)、そして日中共同声明(1972年)日中平和条約(1978年)に至る両国の状況や高碓翁の果たした役割の大きさ、さらに歴史認識問題や中国少数民族問題、中国人との付き合い方等極めてホットな話題も含め語っていただきました。

今後 隣国の超大国中国、そして中国の人々との関わりがさらに深まる中で、郷土の偉人高碓達之助翁が果たした歴史的使命を再考させていただきます。(宮本)



■「高槻市制75周年のあゆみ」地震発生で中止

6月18日午前7時58分ころ、地震があり、高槻市で震度6弱を観測し当日の我が会も中止となりました。

当日の状況は、ガーンと何かが衝突したような縦揺れの振動がありました。私は山手にいましたがどうしたらよいかわからず、妻は駅前のマンションにおいて急いでテーブルの下に逃げたそうです。小生の家は揺れがすごかったですが食器類も破損はなかったです。その後いち早く高槻市の悲惨な情報がテレビで映し出されました。

今回高槻市の対応は早かったです。たとえば壁崩壊により亡くなられた方にも高槻市の過失を認め、即座に対応、インフラ関係でも、電気は特に問題なく、水道はその週には復活し、確かにガスに関しては復活まで時間がかかりました。しかしガス会社が全力を挙げて対応なさる姿も見ることができました。水道管破裂では、耐用年数40年程のところを築55年が経過している水道管であり、日本全国で公共インフラの老朽化の問題を抱えています。

このような現状を見るに地域でのネットワーク、弱者の援助組織の必要性を感じました。

しかし高槻市も捨てたもんじゃありませんよ、次々手を打たれるはずですよ。期待しましょう。(H.M)

【お知らせ！】

後援先である「高碓達之助に学ぶ会」総会が行われます。

- 日時:平成30年8月6日15:30~
- 場所:クロスパル高槻第一会議室

■高碓達之助研究会予定 於:クロスパル高槻

回	日	題目	講演者
4回	7/2	東洋製罐設立	甘田外成氏 (元東洋製罐専務)
5回	8/6	高碓翁と満洲重工業	北村正信 (元茨高教師)
6回	9/3	満洲問題	講師交渉中
7回	10/1	高碓翁の「莊川桜」	講師募集中

【語り継ぐ会連絡先】 馬淵晴彦

FAX:072-689-3674

メール:h_mabuchi@office.zaq.jp

HP: <http://takatuki-meiyosakura.ne.jp/>

NPO 法人

